

平成 30 年 度 事 業 報 告

1 事業概要

日本国内では、今年の漢字が「災」となったように、地震や台風による豪雨などの大規模災害が発生し、9月には、北海道で初めて震度7を観測した胆振東部地震の影響で多くの死者が出るとともに、全道全域で停電が発生し、公共交通機関のマヒや食料不足など市民生活に大きな影響があったところです。

国の推計においては、昨年と比較すると総人口が27万人減少する一方で高齢者は44万人増加、女性の高齢者人口が2,000万人を超え、総人口に占める高齢者の人口割合は、28.1%と過去最高となっております。

現在、人生100年時代構想会議において、今後さらなる健康寿命の延伸が期待されることから、高齢者から若者まで、すべての国民に活躍の場があり、元気に活躍し続ける社会、安心して暮らすことができる社会をつくるために人づくり革命基本構想をまとめ、その中で、高齢者雇用の促進策に取り組むこととし、65歳以上への継続雇用年齢の引き上げに向けた環境整備を進めることとしております。

その中で、当センター事業の現状は、会員数をはじめ受注件数が減少しておりますが、これらの要因には、年金を含めた収入面の不安をはじめ、企業等の継続雇用、さらには事業者による家事サービスの展開、異常気象などの影響もあり、厳しい状況が続いております。

一方、当センターの安定的な事業運営に向け、帯広市に対して受注の拡大並びに補助金の増額等の要望要請を行うとともに、一層の経費節減に努めたところです。

また、会員の確保と就業機会の開拓を図るために、就業開拓推進員を採用し、一般家庭への訪問、関係団体のイベントに参加したほか、地元マスメディアの活用、市広報紙広告掲載、公共施設のチラシ設置、町内会回覧及びシルバーフェアの開催などを行うとともに、引き続き、ボランティア活動として動物園での園内清掃活動や交通安全旗振りに参加し、シルバー事業に対する啓発と普及に取り組んでまいりました。

以下、平成30年度の事業実績は次のとおりです。

| | 平成30年度 | 平成29年度 | 増△減 |
|------|--------------|--------------|-------------|
| 正会員数 | 600人 | 638人 | △38人 |
| 受注件数 | 5,223件 | 5,810件 | △587件 |
| 契約金額 | 187,602,133円 | 197,512,778円 | △9,910,645円 |

2. 事業実施状況

(1) 会員の増強

新入会員説明会を毎月開催し、特に退職時期に重なる3月から5月は毎週開催したほか、就業開拓推進員による個別訪問活動を行い新入会員の拡大につとめるとともに、関係機関が主催するイベント等に参加し、シルバー事業の紹介と入場した高年齢者に会員募集のチラシ入りのポケットティッシュの配布を行いました。

市内の公共施設に新入会員説明会チラシの設置、町内会の班回覧文書を配布したほか、ハローワークやアクティブシニアサポートセンター帯広との連携を進め、地元FM局に定期的に出演するなどメディア等も活用し、PRに努めました。

(2) 就業率の向上

就業率を上げるために、会報誌に就業会員募集の記事を掲載するなど多くの会員に就業紹介を行いました。

公共関係の長期就業については、広く公募するとともに、特定の会員が継続的な就業とならないように、適正かつ公平な就業の推進のためにグループ就業やローテーション就業を導入するなどワークシェアリングによる就業機会の拡大に配慮しました。

(3) 受注の拡大

市の広報紙や就業開拓推進員による個別訪問活動、地元メディアの活用などあらゆる機会を通じて周知に努めました。

また、北海道シルバー人材センター連合会との委任契約による一般労働者派遣事業（シルバー派遣事業）について取り組み、事業所との連絡調整及び派遣就業を希望する会員へ就業機会の提供を行いました。

独自事業の水泳教室、スケート教室、スキー教室については、講師の受講者への細やかな指導により、複数年受講するなど好評で、地域に根差したこの事業は全国シルバー人材センター事業協会の会報誌を通じて全国に紹介されました。

(4) 安全就業対策

安全就業推進計画に基づき、「事故ゼロ」を目標に安全・適正就業委員会を中心に安全対策の推進に取り組みましたが、事故件数は昨年度より増加しており、事故後の検証では、依然として不注意によるものでした。

なお、事故発生後、職群班長に対し文書を送付するとともに「生き生き」等を通じて、注意喚起を行いました。

平成30年度から導入したペナルティ制度に基づき、安全・適正就業委員会において、賠償事故のうち、2件について自己負担1万円、1週間の就業停止措置を決定しました。

ア 安全就業講習会等の開催

11月の安全就業講習会は、「感染症、インフルエンザなどの予防方法と予防接種の重要性」について、帯広保健所職員からのお話を伺いました。

職群班講習会において、安全就業、ペナルティ制度導入についての説明を通して、認識を深めてもらえるよう実施しました。

イ 安全パトロールの実施

7月に安全・適正就業委員会委員が、東地区の企業敷地内前庭、大空団地グリーンベルトの草刈、帯広墓地の剪定作業中の現場を巡回し、就業会員の安全保護具等の着用状況等について点検を行い、事故の未然防止を呼びかけました。

巡回終了後に、気が付いた点などについて、改善策の協議を行いました。

ウ 安全標語の募集

安全標語の募集は、9名から31作品の応募があり、安全・適正就業委員会において選考しました。

11月に表彰を行うとともに、応募作品は、訪れる市民や会員の目に触れるよう玄関・ロビーに掲示しました。

| | |
|------|-------------------------|
| 優秀作品 | 「ゆとりある 安全意識で 事故はゼロ」 |
| 佳作 | 「慣れたころ チョットの隙から 事故招く」 |
| 佳作 | 「ペナルティ 事故なし怪我なし 良きシルバー」 |

エ 安全就業推進強化月間の取り組み

7月の全国統一「安全・適正就業強化月間」には、交通安全旗の掲揚、横断幕・幟の掲示により、安全・安心の意識の高揚を図りました。

オ 機関紙による啓発

毎月発行の「生き生き」や年4回発行の「安全就業だより」の各号で屋外作業時の事故防止対策や、冬期間特有の事故及び交通事故の留意点などの記事を掲載しました。

カ 事故の発生状況

賠償事故 5件

| 発生日 | 事故の内容 |
|-------|-----------------------------|
| 5・19 | 室内清掃中、和室の障子をハンディモップで破損 |
| ※5・21 | 草刈作業中、刈払機で小石を飛ばし住宅の窓ガラスを破損 |
| ※7・25 | 草刈作業中、刈払機で小石を飛ばし車のフロントガラス破損 |
| 8・27 | 草刈作業中、刈払機で小石を飛ばし車のサイドガラスを破損 |
| 9・14 | 草刈作業中、刈払機で小石を飛ばし車のサイドガラスを破損 |

※ペナルティ制度に基づき、自己負担1万円と就業停止1週間と決定した。

傷害事故 1件

| 発生日 | 事故の内容 |
|------|----------------------------|
| 6・26 | 草取り作業中、一緒に作業する会員の鍬が手に当たり骨折 |

(5) 組織の充実

地域班の地区長・班長の協力をいただく中で、各種行事やボランティア活動は成果を収めることができました。

全ての地区において、地区懇談会等が開催され、会員相互の交流と親睦が図られシルバー事業の活発化につながりました。

地域班における役員のなり手不足に課題もあり、「生き生き」の中で班長の仕事について、広く周知を図り理解を得るよう努めました。

職群班組織については、剪定・草刈・草取りなど、連携、協力がとられ円滑な就業に繋がったものの、後継者の育成が課題となっております。

(6) 財政基盤の確立

雇用開発支援事業費等補助金及び高齢者就業機会確保事業費等補助金を活用し、就業促進等の取組みを進めました。

帯広市、国に対し、補助金の増額、受注の拡大等それぞれ要請を行うとともに、適正な財政運営に努めました。

(7) 周知啓発活動の促進

ア ホームページ

随時最新情報の更新を行い、会員向けの講習会の案内や独自事業の募集広告などを掲載し、市民の利便性の拡大に努めました。

イ ボランティア活動

独自事業として予定していた交通安全旗振りは、雨天により中止となりましたが、一般市民の高齢者向けのパソコン教室では、年賀状作成をテーマに講習会を実施し、うち2名が入会をしました。

また、毎年継続している春の動物園オープン前の園内清掃、全市一斉交通事故抑制街頭啓発に参加しました。

そのほか、「すずらの会」が中心となって、会員から寄付を受けた布を裁断加工し、拭き布として介護施設に寄贈するとともに、市内保育園で開催された収穫祭の手伝いを行いました。

ウ シルバーフェア

第14回シルバーフェアは、例年の2日間から10月12日のみの開催とし、「帯広市シルバーいきいきプラザ」を会場に、作品展の他に各種イベント（ロビーコンサート、マジックショー、お宝市、包丁研ぎ、軽食喫茶コーナーなど）を実施し、169名の来場者がありました。

当日は、地元FM局の中継を行っており、今後も、シルバー事業の市民周知を図るための取組みを進めていきます。

(8) 各種講習会等の開催

次のとおり開催しました。

| 講習会名 | 実施日 | 会場 | 延人員 | | |
|--------------------|--------------|-------------|-----|---------|-----|
| 剪定技能講習会 | 5・10 | いきいきプラザ | 18名 | | |
| 草取り講習会 | 5・15 | いきいきプラザ | 9名 | | |
| 草刈・芝刈機講習会 | 5・22 | いきいきプラザ（座学） | 44名 | | |
| | 5・23 | 中島霊園（実技） | | | |
| 店舗接客講習 | 6・12 | いきいきプラザ | 11名 | | |
| 保育補助講習会 | 9・14 | あじさい保育園 | 9名 | | |
| 硬筆宛名書き勉強会 （2日間） | 9・25 | いきいきプラザ | 64名 | | |
| | 9・26 | | | | |
| 毛筆宛名書き勉強会 （5日間） | 10・2 | | | | |
| | 10・3 | | | | |
| | 10・16 | | | | |
| | 10・17 | | | | |
| | 10・23 | | | | |
| 安全就業講習会 | 11・9 | | | いきいきプラザ | 28名 |
| パソコン教室 | 11・12 ～16 | | | いきいきプラザ | 6名 |

| | | | |
|-------------------|-------|---------|-----|
| もっと知ろうシルバー 研修会 | 11・28 | いきいきプラザ | 21名 |
| アロマ教室&入浴剤体験 会 | 2・6 | いきいきプラザ | 8名 |

(9) 会報の発行

毎月発行のおびひろシルバー便り「生き生き」と広報紙「おびひろシルバー」の夏季号・新年号を発行しました。

「生き生き」は、センターからのお知らせ、特殊詐欺の被害防止などの最新情報を掲載しました。

「おびひろシルバー」は、会員の活動状況など、身近な紙面づくりに努めました。

(10) 福利厚生事業の推進

会員親睦事業として、理事長杯パークゴルフ大会を緑ヶ丘公園グリーンPG場で開催し、40名が参加しました。

新年会は、昨年引き続き若竹会館で行いました。

(11) 「すずらんの会」の活動状況

シルバーフェアの軽食喫茶コーナーの開催はじめ、ボランティア活動を行うとともに、親睦行事としてパークゴルフ大会と新年会を行いました。

(12) 就業開拓推進員の活動状況

7月より、主に一般家庭を中心に個別訪問するとともに、関係団体が実施したイベントに参加し、センター事業のPR、会員の確保及び就業機会の拡大に努めました。

3. 会 議 の 開 催 状 況

各種会議等の開催状況は、次のとおりです。

| 会 議 名 | | 開 催 日 | 備 考 |
|------------------|---------|--|--|
| 定 時 総 会 | | 30・5・18 | 報告事項 6 件・審議事項 3 件 |
| 理 事 会 | | 30・4・20 | 第 1 回 報告事項 4 件・審議事項 8 件 |
| | | 30・5・18 | 臨 時 審議事項 2 件 |
| | | 30・6・20 | 第 2 回 報告事項 4 件・審議事項 3 件 |
| | | 30・8・10 | 第 3 回 報告事項 3 件・その他 3 件 |
| | | 30・11・9 | 第 4 回 報告事項 6 件・その他 2 件 |
| | | 30・12・7 | 第 5 回 報告事項 4 件・審議事項 1 件・その他 1 件 |
| | | 31・2・12 | 第 6 回 報告事項 5 件・その他 4 件 |
| | | 31・3・15 | 第 7 回 報告事項 5 件・審議事項 4 件・その他 4 件 |
| 理 事 会 専 門 部 会 | 総 務 部 会 | 30・7・9 | 第 1 回 部会の取り組み事案、福利厚生事業 |
| | | 30・8・28 | 第 2 回 北海道最低賃金、配分金、福利厚生事業 |
| | | 30・10・23 | 第 3 回 配分金、福利厚生事業、安全就業 |
| | | 30・11・27 | 第 4 回 配分金、福利厚生事業 |
| | | 31・1・22 | 第 5 回 福利厚生事業、事業実績、安全就業 地区長・班長合同会議、来年度事業 |
| | 業 務 部 会 | 30・7・23 | 第 1 回 部会の取り組み事案、適正就業、講習会 |
| | | 30・9・25 | 第 2 回 適正就業、就業開拓状況、講習会について |
| | | 30・10・30 | 第 3 回 適正就業、講習会、長期就業について |
| | | 31・1・21 | 第 4 回 適正就業、長期就業について |
| | | 31・2・25 | 第 5 回 新年度事業取り組みについて |
| 啓 発 部 会 | 30・7・27 | 第 1 回 部会の取り組み事案、シルバーフェア | |
| | 30・9・18 | 第 2 回 シルバーフェアについて | |
| | 30・11・6 | 第 3 回 シルバーフェア、パソコン教室、地元 FM 局の出演について | |
| | 31・2・19 | 第 4 回 新年度事業取り組みについて | |
| 安全・適正就業委員会 | | 30・5・16 | 第 1 回 委員会の取り組み事案について |
| | | 30・7・3 | 第 2 回 ペナルティについて |
| | | 30・7・26 | 安全パトロール |
| | | 30・8・7 | 第 3 回 ペナルティについて |
| | | 30・9・18 | 第 4 回 安全標語の選考、ペナルティについて |
| | | 30・11・9 | 安全就業講習会・安全標語の表彰 |

| | | |
|-----------|----------|---|
| 長期就業調整委員会 | 30・10・30 | 第1回 就業者募集について |
| | 30・12・19 | 第2回 就業者応募状況と今後の作業について |
| | 31・1・11 | 第3回 面談者の確定と面談の実施 |
| 広報委員会 | 30・5・29 | 第96夏季号 編集会議 |
| | 30・6・15 | 割付作業 |
| | 30・6・26 | 校正 |
| | 30・11・9 | 第97新年号 編集会議 |
| | 30・11・30 | 割付作業 |
| | 30・12・18 | 校正 |
| 女性委員会 | 30・4・16 | 第1回委員会 年間行事について |
| | 30・4・19 | 介護福祉施設へ拭布の寄贈 |
| | 30・7・20 | パークゴルフ大会 |
| | 30・8・21 | 第2回委員会 ボランティア、シルバーフェアについて |
| | 30・8・23 | すずらんの会「サロン」「簡単健康づくり運動」 |
| | 30・9・20 | あじさい収穫祭ボランティア |
| | 30・9・21 | 第3回委員会 シルバーフェア、新年会について |
| | 30・10・12 | カフェすずらん（シルバーフェア） |
| | 30・11・13 | 第4回委員会 シルバーフェア、新年会 |
| | 31・1・18 | 新年会 |
| | 31・2・22 | 古布裁断 |
| 地区長会議 | 30・4・9 | 平成30年度事業計画（案）について 動物園の園内清掃ボランティアについて 地区・班活動について |
| 地区長・班長会議 | 31・2・15 | 平成30年度事業実績について 専門部会・委員会報告について 地域班の活動状況について |
| 監査受審 | 30・4・17 | 平成29年度事業報告・収支決算 |
| | 30・8・7 | 平成30年度第1・四半期までの業務状況等 |
| | 30・11・19 | 平成30年度第2・四半期までの業務状況等 |
| | 31・2・6 | 平成30年度第3・四半期までの業務状況等 |

4. 事業の実績等

(1) 正会員の状況

ア 会員の異動

(単位：人)

| 区分 | 平成29年度末 会 員 数 | 平成30年度中 | | 平成30年度末 会 員 数 |
|----|------------------|---------|-------|------------------|
| | | 入会会員数 | 退会会員数 | |
| 男 | 460 | 35 | 64 | 431 |
| 女 | 178 | 19 | 28 | 169 |
| 計 | 638 | 54 | 92 | 600 |

イ 年齢別会員数

(平成30年度末)

(単位：人)

| 区分 | 60歳未満 | 60歳～64歳 | 65歳～69歳 | 70歳～74歳 | 75歳～79歳 | 80歳以上 |
|----|-------|---------|---------|---------|---------|-------|
| 男 | 0 | 9 | 81 | 139 | 120 | 82 |
| 女 | 0 | 12 | 36 | 63 | 44 | 14 |
| 計 | 0 | 21 | 117 | 202 | 164 | 96 |

ウ 職群別会員数

(平成30年度末)

(単位：人)

| 区分 | 技術群 | 技能群 | 事務整理群 | 管理群 | 折衝外交群 | 一般作業群 | サービス群 | その他 |
|----|-----|-----|-------|-----|-------|-------|-------|-----|
| 男 | 68 | 49 | 37 | 89 | 13 | 172 | 3 | 0 |
| 女 | 14 | 3 | 24 | 2 | 6 | 67 | 53 | 0 |
| 計 | 82 | 52 | 61 | 91 | 19 | 239 | 56 | 0 |

(2) 事業実績

ア 発注者別事業実績

| 区 分 | 受注件数(件) | 就業延人員(人) | 契 約 金 額 | |
|-----------|---------|----------|-------------|-------|
| | | | 金 額(円) | 左の割合% |
| 公 共 事 業 | 112 | 4,844 | 35,672,208 | 19.0 |
| 一 般 企 業 等 | 1,162 | 22,574 | 101,849,676 | 54.3 |
| 個 人 ・ 家 庭 | 3,945 | 9,846 | 47,251,949 | 25.2 |
| 独 自 事 業 | 4 | 580 | 2,828,300 | 1.5 |
| 合 計 | 5,223 | 37,844 | 187,602,133 | 100.0 |

イ 職群別事業実績

| 区 分 | 受注件数(件) | 就業延人員(人) | 契 約 金 額 | |
|-----------|---------|----------|-------------|-------|
| | | | 金 額(円) | 左の割合% |
| 技 術 群 | 36 | 746 | 3,702,961 | 2.0 |
| 技 能 群 | 1,345 | 2,815 | 20,091,123 | 10.7 |
| 事 務 整 理 群 | 419 | 1,263 | 4,950,591 | 2.6 |
| 管 理 群 | 23 | 5,961 | 39,141,581 | 20.9 |
| 折 衝 外 交 群 | 7 | 674 | 2,581,140 | 1.4 |
| 一 般 作 業 群 | 3,185 | 21,031 | 101,655,517 | 54.2 |
| サ ー ビ ス 群 | 208 | 5,354 | 15,479,220 | 8.2 |
| そ の 他 | 0 | 0 | 0 | 0.0 |
| 合 計 | 5,223 | 37,844 | 187,602,133 | 100.0 |

ウ 月別事業実績

| 月 | 会 員 数 | | | 受 託 件 数 | 就 業 実人員 | 就業延 実人員 | 就業延 日人員 | 契 約 金 額 | | | |
|----|-------|-----|-----|------------|------------|------------|------------|----------------------|-------------|------------|-------------|
| | 男 | 女 | 計 | | | | | 配分金 (交通費含) (円) | 材料費等 (円) | 事務費 (円) | 計 (円) |
| | (人) | (人) | (人) | (件) | (人) | (人) | (人日) | | | | |
| 4 | 443 | 168 | 611 | 327 | 334 | 696 | 2,745 | 11,041,130 | 120,500 | 843,602 | 12,005,232 |
| 5 | 433 | 165 | 598 | 624 | 321 | 1,129 | 3,611 | 15,774,785 | 527,281 | 1,156,457 | 17,458,523 |
| 6 | 429 | 162 | 591 | 1,019 | 349 | 2,091 | 4,709 | 20,601,874 | 2,281,460 | 1,694,688 | 24,578,022 |
| 7 | 427 | 162 | 589 | 935 | 348 | 1,935 | 4,559 | 20,789,468 | 2,725,503 | 2,212,064 | 25,727,035 |
| 8 | 426 | 161 | 587 | 820 | 334 | 1,665 | 4,125 | 18,037,646 | 1,425,625 | 1,356,205 | 20,819,476 |
| 9 | 427 | 161 | 588 | 739 | 335 | 1,540 | 3,867 | 17,160,866 | 1,563,666 | 1,340,781 | 20,065,313 |
| 10 | 429 | 162 | 591 | 582 | 320 | 1,139 | 3,631 | 15,597,049 | 917,559 | 2,365,023 | 18,879,631 |
| 11 | 430 | 164 | 594 | 357 | 269 | 603 | 2,463 | 9,640,312 | 81,577 | 688,532 | 10,410,421 |
| 12 | 432 | 165 | 597 | 337 | 241 | 544 | 2,249 | 7,005,672 | 8,480 | 748,601 | 7,762,753 |
| 1 | 432 | 167 | 599 | 208 | 227 | 381 | 1,874 | 5,960,273 | 2,600 | 1,623,988 | 7,586,861 |
| 2 | 432 | 168 | 600 | 217 | 218 | 363 | 1,853 | 5,753,540 | 19,328 | 2,530,786 | 8,303,654 |
| 3 | 431 | 169 | 600 | 203 | 269 | 480 | 2,158 | 7,516,815 | 2,031,621 | 4,456,776 | 14,005,212 |
| 計 | — | — | — | 6,368 | 3,565 | 12,566 | 37,844 | 154,879,430 | 11,705,200 | 21,017,503 | 187,602,133 |

(注) 受託件数は毎月の取扱件数を合計したものである。

エ 独自事業の実績等

| 事業名 | 実施期間 | 会場等 | 参加児童数 | 事業収入額(円) |
|--------------------------|---|----------------------|--|-----------|
| 水 泳 教 室 | 自 平成30年5月16日 至 平成30年6月20日 (11日間) | 帯広の森市民プール (スインピア) | 小学1年生 ～小学6年生 67名 | 654,000 |
| スケート教室 | 自 平成30年9月 18日 至 平成30年10月26日 (12日間) | 帯広の森 第2アイスアリーナ | 小学1年生 ～小学3年生 81名 | 868,500 |
| | 自 平成30年11月 6日 至 平成30年12月14日 (12日間) | 同上 | 同上 96名 | 911,800 |
| ス キ ー ・ スノーボード 教 室 | 自 平成31年1月 11日 至 平成31年1月 18日 (13日、14日を除く) (6日間) | メムロスキー場 | 小学1年生～ 小学6年生・保護者 (スキー 35名) (スノーボード 6名) 41名 | 394,000 |
| 合 計 | | | | 2,828,300 |

才 年度別事業実績

| 年 度 | 会 員 数 | | | 就 業 実人員 (人) | 就業率 (%) | 受注件数 (件) | 就業延 日人員 (人日) | 契約金額 (円) |
|-----------|----------|----------|----------|-------------------|------------|-------------|--------------------|-------------|
| | 男 (人) | 女 (人) | 計 (人) | | | | | |
| 平成 2 6 年度 | 530 | 203 | 733 | 588 | 80.2 | 6,424 | 43,003 | 203,589,781 |
| 平成 2 7 年度 | 509 | 194 | 703 | 563 | 80.0 | 6,246 | 43,469 | 201,347,310 |
| 平成 2 8 年度 | 478 | 186 | 664 | 534 | 80.4 | 5,965 | 41,743 | 194,442,731 |
| 平成 2 9 年度 | 460 | 178 | 638 | 508 | 79.6 | 5,810 | 40,048 | 197,512,778 |
| 平成 3 0 年度 | 431 | 169 | 600 | 483 | 80.5 | 5,223 | 37,844 | 187,602,133 |

力 年度別事業実績（派遣）

| 年 度 | 受注件数（件） | 就業延日人員（人日） | 契約金額（円） |
|-----------|---------|------------|------------|
| 平成 2 6 年度 | 18 | 1,787 | 13,711,592 |
| 平成 2 7 年度 | 23 | 2,049 | 14,350,562 |
| 平成 2 8 年度 | 34 | 2,084 | 14,265,482 |
| 平成 2 9 年度 | 36 | 2,124 | 12,958,271 |
| 平成 3 0 年度 | 29 | 1,987 | 11,145,061 |